

(様式1)

交教整第15号

令和3年9月10日

文部科学大臣 殿

大阪府交野市長

黒 田 実

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

交野市立学校等施設整備計画

2. 計画期間

令和元年度～令和2年度（2年間）

（担当）

交野市教育委員会

学校教育部まなび舎整備課

住所：大阪府交野市私部2-29-1

電話：072-810-8010

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和3年8月 評価結果を決定

(2) 評価の方法

本市において事後評価を実施し、ホームページで公表する。

4. 総合的な所見

空調整備については、校長・教頭のみならず教職員や児童から好感触を得ており、教育環境の向上に寄与できたと言える。また、防火扉については法令による定期検査をクリアしていないということで早急な対応が必要となっていたが、当該の整備による老朽化対策を実施し、施設整備計画の目標を達成することができた。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

防火扉については、経年劣化による著しい老朽化のみならず、消防法に基づく定期検査をクリアしていないということもあり、早急な対応が必要となっていた。今回の修繕工事により、学校施設の老朽化対策に寄与することができた。

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

該当なし

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

該当なし

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

空調については、体調不良等の児童が過ごす保健室や、PC等の使用時に温度上昇が懸念される教室においての整備ということで、校長や教頭のみならず教職員から好感触を得ており、教育環境の向上に寄与できたと言える。

(5) 施設の特徴に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

該当なし

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

該当なし

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
旭小学校	(4)	07	大規模改造(空調)	校	R	R2.5～R3.8	R2.9.4		
私市小学校	(4)	07	大規模改造(空調)	校	R	R2.6～R2.9	R2.10.2		
第二中学校	(1)	07	大規模改造(法令等)	校	R	R2.11～R3.3	R3.3.31		